

「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」に
基づく第三者検証の実施報告書

2017年9月21日

国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 米田悦啓 殿

筑波大学医学医療系
生命科学動物資源センター
教授/センター長

杉山文博



杉山文博

国立研究開発法人理化学研究所
バイオリソースセンター実験動物開発室
室長

吉木 淳



吉木 淳

貴機関で実施された平成28年度自己点検及び評価の結果について、検証を下記のとおり実施したことを報告します。

記

対象施設：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科学研究センター
つくば動物実験施設
〒305-0843 茨城県つくば市八幡台1-1

実施日時：平成29年8月21日
13:00 - 17:00

実施方法

- ・ 貴機関が実施した「平成28年度自己点検・評価報告書」と関連資料の事前確認。
- ・ 「平成28年度自己点検・評価報告書」と関連資料に基づくヒアリング及び施設の視察。
- ・ ヒアリング時に口頭で意見を述べるとともに、外部検証評価表の「改善に向けた意見(検証者記載欄)」にコメントを記載。

検証結果の概要

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所のつくば動物実験施設における平成28年度自己点検・評価の結果について検証を実施した。組織・体制の整備、規程類の制定、委員会の設置、動物実験の実施体制、教育訓練、自己点検・評価、情報公開、安全管理、飼養保管等について、改善が望まれる指摘事項は複数あるが、概ね厚生労働省の基本指針および環境省の実験動物飼養保管基準に適合した運営体制と動物実験の実施状況が認められる。動物実験の実施と実験動物の飼養保管のさらなる適正化を目指して、指摘事項に関する一層の改善の取組みに期待する。

以上